

会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	福祉課
会議名 (審議会等名)	令和7年度 嬉野東部地域包括支援センター運営委員会		
開催日時	令和7年10月21日（火）14：00～15：10		
開催場所	嬉野庁舎 3－1会議室		
傍聴の可否	○可 ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数	0人
傍聴不可・一部不可 の場合はその理由			
出席者	委 員	坂口典子委員、古賀哲郎委員、辻田栄枝委員、古川信也委員、 田邊彰弘委員、小池和彦委員	
	事務局	福祉課長、同副課長、同主査2名	
	その他		
会議の議題	・ 事業実績報告について		
配布資料	・ 嬉野東部地域包括支援センター運営委員会資料 ・ 嬉野東部地域包括支援センター事例資料（会議後回収）		
審議等の内容	別紙のとおり		

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	福祉課
議 題	事業業務報告等について		
内 容	地域包括支援センター事業に関する協議		
審議経過		1. 開会 2. 会長の挨拶 3. 議事 (1) 業務報告等・(2) 質疑応答 ① 事務局による地域包括支援センター事業実績報告 ② 嬉野東部地域包括支援センターでの困難事例報告	
	委員	居場所・通いの場一覧について、現在実施していない内容が含まれているようだ。修正を。百歳体操の実施ヶ所数についても資料内で違いがある。	
	事務局	確認して修正したい。	
	委員	事業の経過を平成 29 年度から書かれているものがあるが、昨年度の報告なので、昨年度の分だけでもよいのでは。	
	事務局	新しい委員の方もいらっしゃるので知っていただく意味で記載していた。	
	委員	紙おむつ支給事業の人数は 538 人。昨年の 568 人より減っているが、実績額が昨年の 690,000 円と比較して実績額が 233,000 円とかなり少なくなっている。どのようになっているか。	
	事務局	交付金が減っており、事業を縮小するよう言われ、233,000 円以外の分は一般財源で賄っている。	
	委員	居場所・通いの場について、老人会の担い手がいけないという話が出てくる。10 年後 20 年後を考えた時に老人会があるのか…。通いの場は減っていくのではないか。そのあたりについて考えがあるか。	
	事務局	90 歳以上の方は老人会をやめていく方も多い。今後どのような形	

		<p>になるか想像はしにくい。スマホ教室をやっているが、そのあたりを活用してコミュニティも変化していくのではないかな。</p> <p>新しい通いの場もできている。目的を同じ人が集まって楽しく活動していく流れになっていくのではないかな。介護予防事業評価事業が始まりそこでの意見として、自分たちがしたいことをしていただいてそこに補助金を出していく形に変更していくほうがよいのではというのがあった。</p> <p>どこも男性の参加が少ない。</p>
	委員	<p>デイサービスの参加も女性が多い。グランドゴルフは男性が多い。</p>
	事務局	<p>e スポーツも検討している。</p>
	委員	<p>e スポーツは難しいかも。自分たちでも疲れたりする。高齢者向けのようなのがあるかもしれないが。</p>
	委員	<p>食の自立支援事業について、食のニーズは高いかなと思うが、実績人数が減っているが。</p>
	事務局	<p>他の宅食サービスの利用が増えている影響も考えられる。この事業は調査をしてから状況に合わせて週何回と決めての利用となる。毎日利用されたい方は他の宅食を選んだりされているのでは。</p>
	委員	<p>災害について、高齢者の避難を手伝う際、誰がどこにというところで困ることがあると思う。近所の方や消防団が避難を手伝うと思うが、個人情報もありそのあたりの共有は難しい。</p> <p>災害があったときに動けるかが大切と思う。</p>
	委員	<p>ペットの避難についても課題があると思う。</p>
	事務局	<p>避難に関しては、ケアマネ等が全くかかわっていない方が心配ではある。</p>
	委員	<p>令和 7 年度の事業計画については資料としてはないが、計画もあったほうがよいと思われる。</p>
	事務局	<p>この委員会の資料・内容については地域包括支援センターの部分と市役所福祉課の部分が混ざってしまっている。来年度は地域包括支援センターの内容に絞ってやっていきたいと思う。計画についても入れるよう検討していきたい。</p>
		<p>閉会</p>

所管課	福祉課
-----	-----